

作品No.  
5706

# 本田技研工業株式会社

**HONDA**  
The Power of Dreams  
How we move you  
COMMIT > TRANSFORM > INSPIRE

## 作品名 お好みでブラックホールド！

概要  
ホースストッパー調整ワンタッチ化による作業性、安全性向上

困りごと




自職場では、主に締付ツールを吊るして使用している。  
シフト間で身長差のある工程が多く、作業性や安全性の観点から  
バランサー付属ストッパーの高さ調整をしなくてはならないが  
調整工数の多さからライン稼働中や引継ぎ時間では調整できない為  
作業にはご理解いただく場面が多々あった。

改善前 調整フロー(計**570秒**) ※調整作業要員**2名**(ラインフォロワー者)



①ネジ落下防止 テープ剥がし **40秒**

②ネジ4本外し **240秒**

③ストッパー位置調整 **10秒**

④ネジ4本締め **240秒**

⑤ネジ落下防止 テープ取付 **40秒**

【問題点】

- ①調整作業に**570秒**(約10分)かかる→稼働中、引継ぎ中の調整は困難
- ②調整作業を休憩時に**2名**で行う→時差休憩時の要員**2名**不足
- ③高さ調整ができない→ツールを頭にぶつけない様に注意して作業  
→ツールが高すぎたり低すぎたり作業性が悪い

改善後

動力源	弾性力・人の力
伝達機構	テコ

【着想のヒント】市販のストッパーとクランプ機構を合わせられないか…  
市販ストッパー 自転車のサドルクランプ 新ホースストッパー作成



【ポイント】  
レバー上部が楕円形になっておりレバーを下げるとボルトが引っ張られ固定されるという機構

調整フロー(計**20秒**) ※調整作業要員**1名**(作業者自身)



①レバー解放 **5秒**

②ストッパー位置調整 **10秒**

③レバー固定 **5秒**

レバー操作のみ目つ  
作業者1名で高さ調整可能

効果

- 調整工数は約570秒から20秒と550秒削減→引継ぎ時間で調整可能。
- 作業者自身で調整可能→ラインフォロワー2名の時差休憩を撲滅し安定生産に寄与。
- 好みの高さに即調整可能→頭上を気にせずツールが取りやすい高さで作業可能。
- 全チーム(59工程)へ水平展開し職場全体の作業環境を改善。

苦勞した点

ストッパーの固定力を高める為に固定プレートの厚みやレバー上部の直径を微調整しながらトライ&エラーを何度も繰り返した結果、レバー操作のみで高さ調整できる新ストッパーを完成させることができた。